

反射テスト 場合の数・確率 入試問題 難度 A 01

1. 大中小3個のさいころを同時に投げるとき、少なくとも1回は2の目が出る確率を求めよ。

(S級30秒, A級2分, B級4分, C級6分)

2. 大中小3個のさいころを同時に投げるとき、少なくとも1回は5以上の目が出る確率を求めよ.

(S 級 30 秒, A 級 2 分, B 級 4 分, C 級 6 分)

反射テスト 場合の数・確率 入試問題 難度 A 01 解答解説

1. 大中小3個のさいころを同時に投げるとき、少なくとも1回は2の目が出る確率を求めよ。

(S級30秒, A級2分, B級4分, C級6分)

$$\text{全てのさいころで2の目が出ない確率} \quad \left(\frac{5}{6}\right)^3 = \frac{125}{216}$$

$$\text{よって、少なくとも1回は2の目が出る確率} \quad 1 - \frac{125}{216} = \frac{91}{216}$$

★余事象 少なくとも1回は～する確率 = 1 - (全部～ではない確率)

2. 大中小3個のさいころを同時に投げるとき、少なくとも1回は5以上の目が出る確率を求めよ.

(S級30秒, A級2分, B級4分, C級6分)

全てのさいころで5以上の目が出ない確率 $\left(\frac{4}{6}\right)^3 = \frac{8}{27}$

よって、少なくとも1回は5以上の目が出る確率 $1 - \frac{8}{27} = \frac{19}{27}$